

富山市公共施設等総合管理計画の一部改訂に係る新旧対照表

該当ページ	改訂前	改訂後
P45、46 第3章 公共施設等の管理に関する基本的な方針 2 公共施設等の管理に関する基本的な考え方 (3) 個別方針	⑤ 長寿命化の実施方針 公共施設等は、利用者にとって使いやすく、快適、衛生的な場であること、省エネルギー、環境負荷の低減に資することなどが必要です。これらの機能が確保されている状態を可能な限り維持するとともに、これらに支障となる劣化などを把握し、適切な時期に適切な修繕や更新を行える体制を構築します。 また、修繕や改修などを計画的に行うことは、施設の寿命を法定耐用年数以上に延ばし、施設の更新費用の削減など財政的な負担を軽減することから、耐用年数を効果的に延伸できる施設や社会インフラについては、優先的に長寿命化対策を進めます。 ⑥ 統合や廃止の推進方針 今後、基本的には公共施設等の新規整備は行わないこととし、公共建築物については、①全市域が利用対象となる施設②一定程度の地域（複数の中学校区）で利用される施設③地域単位（複数の小学校区以下）で利用される施設を区分して考える3階層マネジメントの考えのもと、施設類型別に再編を図るとともに、施設の配置状況、利用状況、老朽度、類似施設の有無等を考慮して、公共施設等ごとに総合評価した上	⑤ 長寿命化の実施方針 公共施設等は、利用者にとって使いやすく、快適、衛生的な場であること、省エネルギー、環境負荷の低減に資することなどが必要です。これらの機能が確保されている状態を可能な限り維持するとともに、これらに支障となる劣化などを把握し、適切な時期に適切な修繕や更新を行える体制を構築します。 また、修繕や改修などを計画的に行うことは、施設の寿命を法定耐用年数以上に延ばし、施設の更新費用の削減など財政的な負担を軽減することから、耐用年数を効果的に延伸できる施設や社会インフラについては、優先的に長寿命化対策を進めます。 ⑥ 統合や廃止の推進方針 今後、基本的には公共施設等の新規整備は行わないこととし、公共建築物については、①全市域が利用対象となる施設②一定程度の地域（複数の中学校区）で利用される施設③地域単位（複数の小学校区以下）で利用される施設を区分して考える3階層マネジメントの考えのもと、施設類型別に再編を図るとともに、施設の配置状況、利用状況、老朽度、類似施設の有無等を考慮して、公共施設等ごとに総合評価した上

で、統廃合等を検討します。 また、3 階層マネジメントにより地域等を単位に利用される施設として位置づけた施設については、その地域のあらゆる世代や立場の方々の考えを踏まえた上で、将来市民にとって必要とする施設を見極めながら、統廃合を進めていきます。 なお、総量の削減と合わせて、施設の集約化・複合化・転用・譲渡も視野に入れた総合的な検討を踏まえ、公共施設等で提供すべき機能やサービスの再編も P P P を活用して計画的に進めます。 社会インフラについても、リスクベースメンテナンス(※28)の考えを踏まえ、重要度に応じて管理水準を定めるなど、メリハリの利いた管理に努めるとともに、十分な社会的便益が得られないものや利用が限られたものについては、廃止を検討します。 ⑦ 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針 市が保有する全ての資産を長期的な視点をもって、総合的に管理していくため ～ 以下省略 ～	で、統廃合等を検討します。 また、3 階層マネジメントにより地域等を単位に利用される施設として位置づけた施設については、その地域のあらゆる世代や立場の方々の考えを踏まえた上で、将来市民にとって必要とする施設を見極めながら、統廃合を進めていきます。 なお、総量の削減と合わせて、施設の集約化・複合化・転用・譲渡も視野に入れた総合的な検討を踏まえ、公共施設等で提供すべき機能やサービスの再編も P P P を活用して計画的に進めます。 社会インフラについても、リスクベースメンテナンス(※28)の考えを踏まえ、重要度に応じて管理水準を定めるなど、メリハリの利いた管理に努めるとともに、十分な社会的便益が得られないものや利用が限られたものについては、廃止を検討します。 <u>⑦ ユニバーサルデザイン化の推進方針</u> <u>今後は、公共施設の改修や更新の際には、誰もが使いやすい施設となるよう、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備を行います。</u> ⑧ 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針 市が保有する全ての資産を長期的な視点をもって、総合的に管理していくため ～ 以下省略 ～
--	---